

Fact Sheet

2013年3月期 第3四半期

株式会社マーベラスAQL 市場: 東証第一部 証券コード: 7844 URL: <http://www.maql.co.jp/> お問い合わせ先: 経営戦略室 TEL: 03-5769-7447

マーベラスAQLは、『驚き』と『感動』を世界に届ける新しいエンターテインメントの創造』を経営理念に、オンラインゲーム、ゲームソフト、アミューズメント機器向けゲーム、音楽映像ソフト、ミュージカル公演等を展開している総合エンターテインメント企業です。



連結四半期財務情報要約

(単位: 百万円)

	第1四半期 (3か月)	第2四半期 (6か月)	第3四半期 (9か月)	第4四半期 (年累計)
売上高	3,016	7,904	12,143	-
営業利益	278	1,105	1,715	-
経常利益	259	1,021	1,673	-
当期純利益	149	645	1,386	-
一株当たり利益 (円)	280.14	1,206.84	2,592.93	-

営業成績

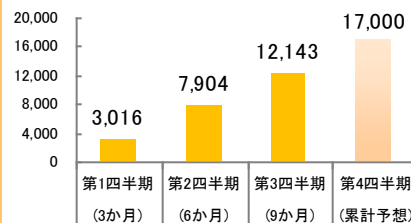
当社グループが属するエンターテインメント業界は、国内ソーシャルゲームの市場規模が成長を続けており、平成24年度は前年度比137%の3,870億円、平成25年度は同110%の4,256億円と成長率は鈍化するものの、今後も拡大基調が予測されています(株式会社矢野経済研究所調べ)。また、家庭用ゲーム市場につきましては、平成24年のハードが前年対比99%の1,779億円、ソフトが同98%の2,712億円、合計で同98%の4,491億円となり、ハード・ソフトともに、特にニンテンドー3DSの販売が好調に推移しました(株式会社エンターブレイン調べ)。また、音楽・映像分野では、コンサートなどの様子を収録した音楽関連の映像ソフトが好調だったこと等が寄与し、平成24年に発売された音楽ソフトパッケージの総生産金額が前年対比110%の3,108億円となり、平成21年以来となる3,000億円台に回復しました(日本レコード協会調べ)。

このような状況下、当社グループは、多彩なエンターテインメントコンテンツをあらゆる事業領域において様々なデバイス向けに展開する「マルチコンテンツ・マルチユース・マルチデバイス」戦略を基軸とした総合エンターテインメント企業として、強力なIPを中核としたブランディング戦略・アライアンス戦略・グローバル戦略を積極的に推進し、話題性の高いコンテンツの提供とサービスの強化に取り組んでまいりました。

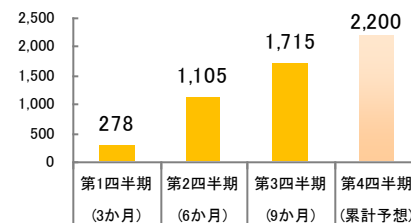
この結果、当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年12月31日)の業績は、売上高12,143百万円、営業利益1,715百万円、経常利益1,673百万円、四半期純利益1,386百万円となりました。

四半期業績グラフ (単位: 百万円)

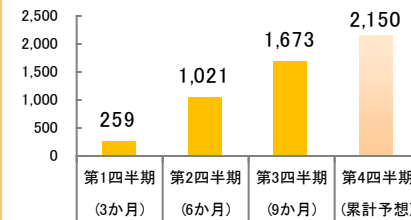
売上高



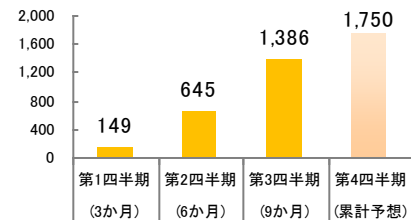
営業利益



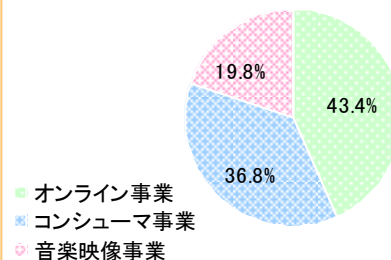
経常利益



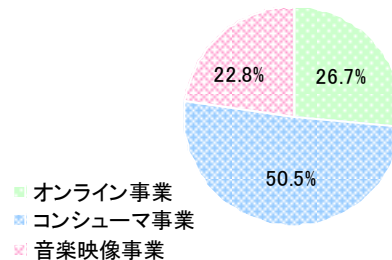
当期純利益



セグメント別売上高比率



セグメント別営業利益比率



前期(2012年3月期)
業績についてのご留意点

当社は、平成23年10月1日付で株式会社マーベラスAQLを存続会社とした吸収合併方式により、株式会社AQインタラクティブ及び株式会社ライブウェアと合併いたしました。社名を「株式会社マーベラスAQL」に変更し、併せて報告セグメントも「オンライン事業」「コンシューマ事業」「音楽映像事業」の3事業に変更いたしました。そのため、2012年3月期の業績は、旧(株)マーベラスエンターテインメントの業績と(株)AQインタラクティブの業績を単純合算した数値となっております。

オンライン事業

代表的タイトル

ブラウザ三国志



©MarvelousAQL Inc.

ブラウザプロ野球

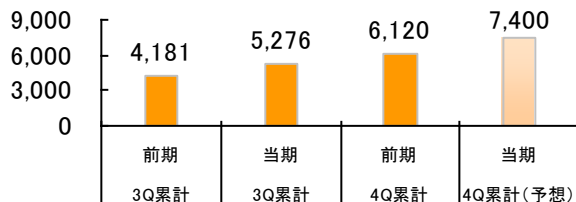
© MarvelousAQL Inc.
(社)日本野球機構承認
NPB BIS プロ野球硬式記録使用

業績説明

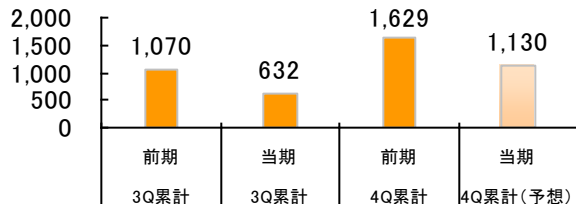
平成24年5月よりサービスを開始した「一騎当千バーストファイト」が好調に売上を伸ばし、平成24年11月サービス開始の「閃乱カグラ NewWave」も順調な立ち上がりを見せました。一方で、スーパークリエイターズシリーズをはじめとした一部不採算タイトルの中止に伴う費用を計上したほか、新規タイトルの開発期間延長等により、当初予定していたタイトルのリリースに遅れが生じました。しかしながら、「ブラウザ三国志」、「ブラウザプロ野球」、「剣と魔法のログレス」等の既存主力タイトルが引き続き好調に推移し、収益に貢献しました。

これらの結果、売上高は5,276百万円、セグメント利益は632百万円となりました。

売上高(単位:百万円)



営業利益(単位:百万円)



コンシューマ事業

「牧場物語」シリーズ

© 2012 MarvelousAQL Inc.
All Rights Reserved.

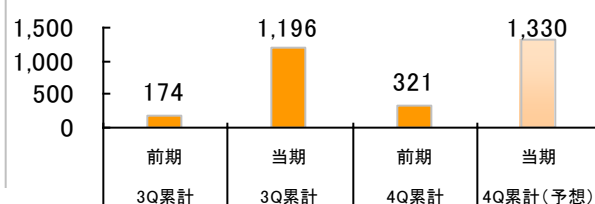
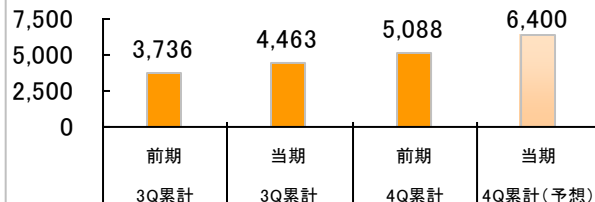
「閃乱カグラ」シリーズ



©2012 MarvelousAQL Inc.

自社販売部門におきましては、平成24年7月に発売した「ルーンファクトリー4(ニンテンドー3DS)」及び平成24年8月に発売した「閃乱カグラ Burst -紅蓮の少女達-(ニンテンドー3DS)」が、それぞれ好調なセールスを記録し、前期(平成24年2月)に発売した「牧場物語 はじまりの大地(ニンテンドー3DS)」のリピート受注等も好調に推移しました。受託開発部門におきましても、ソニー・コンピュータ・エンタテインメントの「SOUL SACRIFICE(PS Vita)」の受託開発が順調に進捗しました。アミューズメント部門につきましては、平成24年7月に稼働を開始したキッズアミューズメント筐体「ポケモンレッタ」の好調な稼働が継続しました。

これらの結果、売上高は4,463百万円、セグメント利益は1,196百万円となりました。



音楽映像事業

ミュージカル『テニスの王子様』

©許斐 剛/集英社・NAS・
新テニスの王子様プロジェクト
©許斐 剛/集英社・テニミュ製作委員会

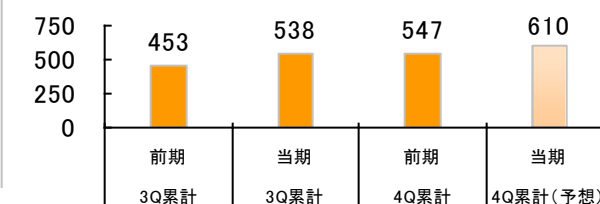
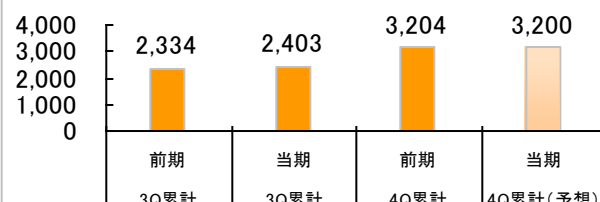
「プリキュア」シリーズ



©ABC・東映アニメーション

音楽映像制作部門におきましては、テレビアニメ「スマイルプリキュア!」や「映画プリキュアオールスターズNewStage みらいのともだち」等の主力シリーズの音楽・映像商品が大きな収益貢献となり、音楽配信収入や旧作商品の受注も堅調に推移しました。ステージ制作部門におきましては、「ミュージカル『テニスの王子様』」において合計95公演分の実績を計上したほか、関連DVDの販売も好調に推移しました。また、人気ゲームを原作とした「ミュージカル『薄桜鬼』斎藤 一篇」や前期における公演で好評を博した「VISUALIVE『ペルソナ4』」の第2弾公演を開催し、観客動員も順調に推移しました。

これらの結果、売上高は2,403百万円、セグメント利益は538百万円となりました。



■ IBMMV ■ AQI ■ マーベラスAQL

〔連結損益計算書〕

(単位: 百万円)

		2008.3	2009.3	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3 3Q累計
売上高	IBMMV	12,387	10,139	8,284	6,965	10,423	12,143
	IBAQI	5,666	6,180	7,197	7,239		
売上総利益	IBMMV	3,422	1,616	677	1,740	4,491	5,922
	IBAQI	2,294	2,032	2,586	3,644		
営業利益	IBMMV	352	-1,238	-1,668	202	1,044	1,715
	IBAQI	766	-7	58	1,070		
経常利益	IBMMV	326	-1,308	-1,725	147	1,025	1,673
	IBAQI	759	13	63	1,041		
当期純利益	IBMMV	791	-1,221	-1,623	131	3,533	1,386
	IBAQI	517	-468	58	537		

〔連結貸借対照表〕

(単位: 百万円)

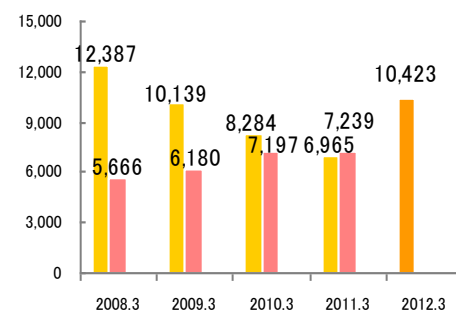
		2008.3	2009.3	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3 3Q
流動資産	IBMMV	7,222	5,870	3,889	3,271	11,932	11,828
	IBAQI	6,885	6,364	6,377	7,231		
固定資産	IBMMV	590	860	823	820	1,734	2,505
	IBAQI	862	1,414	1,403	1,003		
総資産	IBMMV	7,813	6,731	4,713	4,092	13,667	14,333
	IBAQI	7,748	7,779	7,780	8,235		
流動負債	IBMMV	4,594	5,431	4,447	3,496	4,361	4,098
	IBAQI	736	1,272	1,186	1,320		
固定負債	IBMMV	406	8	72	271	202	68
	IBAQI	-	90	169	35		
純資産	IBMMV	2,812	1,291	193	325	9,102	10,166
	IBAQI	7,011	6,416	6,424	6,878		
自己資本	IBMMV	2,610	1,276	193	325	9,102	10,166
	IBAQI	6,942	6,364	6,417	6,878		

〔キャッシュ・フロー計算書〕

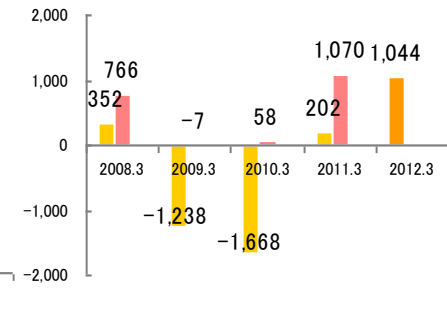
(単位: 百万円)

		2008.3	2009.3	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3 3Q
営業活動による キャッシュ・フロー	IBMMV	-210	-1,038	-210	1,360	1,399	-
	IBAQI	-448	-35	-193	2,904		
投資活動による キャッシュ・フロー	IBMMV	2,580	-153	-22	-246	435	-
	IBAQI	-1,221	-114	-598	-2,762		
財務活動による キャッシュ・フロー	IBMMV	-1,954	937	5	-237	-479	-
	IBAQI	3,242	-40	104	-216		
現金及び現金同等物 期末残高	IBMMV	1,334	1,109	874	1,749	7,179	-
	IBAQI	3,374	3,187	2,483	2,401		

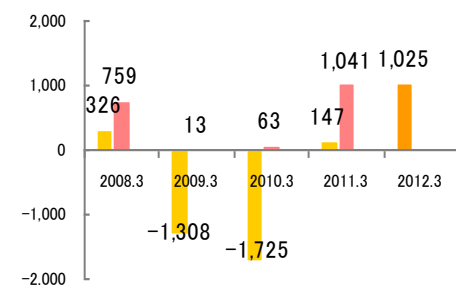
売上高(百万円)



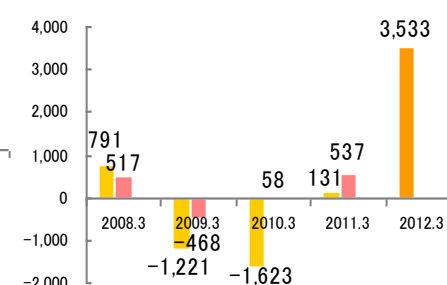
営業利益(百万円)



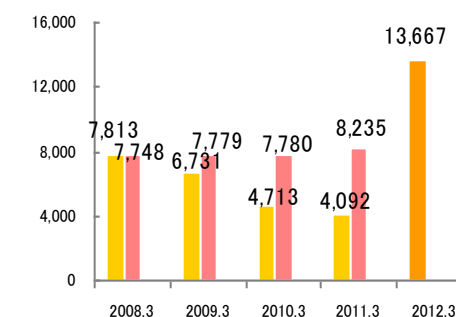
経常利益(百万円)



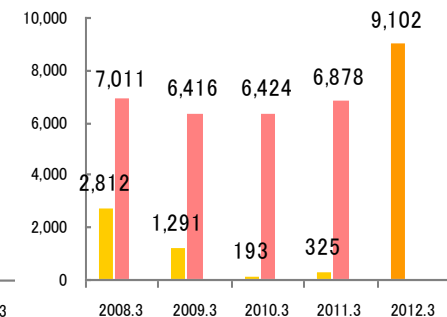
当期純利益(百万円)



総資産(百万円)



純資産(百万円)



■ IBMMV ■ AQI ■ マーベラスAQL

〔一株当たり指標〕

	2008.3	2009.3	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3 3Q累計
一株当たり当期純利益 (円)	IBMMV 9,368.63	-14,567.14	-13,617.65	1,075.82	10,762.44	2,592.93
	IBAQI 10,109.90	-8,625.05	1,076.48	9,872.84		
一株当たり純資産 (円)	IBMMV 30,897.97	15,363.97	1,583.30	2,665.21	17,028.50	19,018.64
	IBAQI 127,737.45	117,115.79	118,061.49	126,194.64		

〔収益性〕

	2008.3	2009.3	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3 3Q累計
売上高総利益率 (%)	IBMMV 27.6	15.9	8.2	25.0	43.1	48.8
	IBAQI 40.5	32.9	35.9	50.3		
売上高営業利益率 (%)	IBMMV 2.8	-12.2	-20.1	2.9	10.0	14.1
	IBAQI 13.5	-0.1	0.8	14.8		
売上高経常利益率 (%)	IBMMV 2.6	-12.9	-20.8	2.1	9.8	13.8
	IBAQI 13.4	0.2	0.9	14.4		
売上高純利益率 (%)	IBMMV 6.4	-12.0	-19.6	1.9	33.9	11.4
	IBAQI 9.1	-7.6	0.8	7.4		

〔効率性・安全性〕

	2008.3	2009.3	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3 3Q累計
ROE (%)	IBMMV 35.4	-62.8	-220.9	50.6	75.0	-
	IBAQI 10.2	-	0.9	8.1		
ROA (%)	IBMMV 3.8	-18.0	-30.2	3.4	11.6	-
	IBAQI 13.1	0.2	0.8	13.0		
自己資本比率 (%)	IBMMV 33.4	19.0	4.1	7.9	66.6	70.9
	IBAQI 89.6	81.8	82.5	83.5		
D/Eレシオ (%)	IBMMV 64.7	210.1	1,099.6	559.7	15.2	7.6
	IBAQI 0.0	5.5	6.9	1.1		

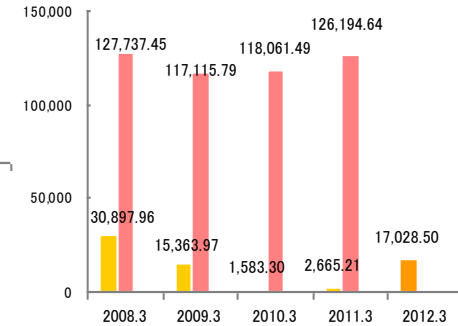
〔株主還元〕

	2008.3	2009.3	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3 3Q
配当額 (百万円)	IBMMV 63	0	0	0	323	-
	IBAQI 108	0	81	201		
DOE (%)	IBMMV 2.8	0.0	0.0	0.0	6.1	-
	IBAQI 1.6	0.0	1.3	2.9		
配当性向 (%)	IBMMV 8.0	0.0	0.0	0.0	5.6	-
	IBAQI 21.0	0.0	139.3	37.5		

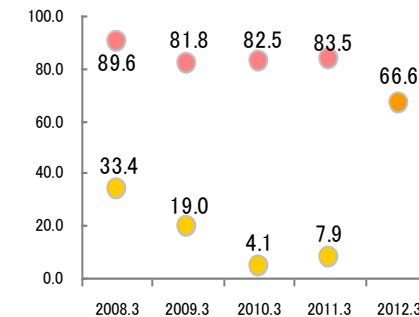
一株当たり当期純利益 (円)



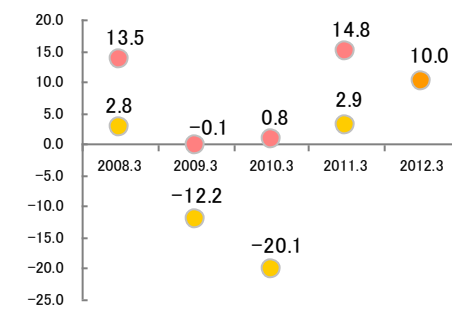
一株当たり純資産 (円)



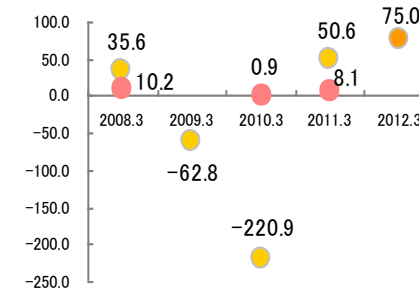
自己資本比率 (%)



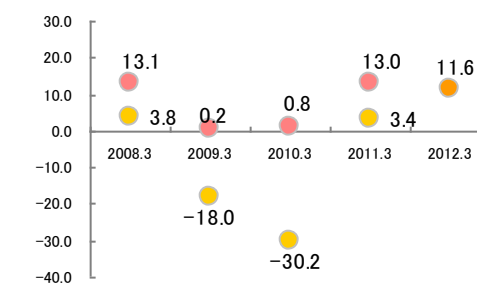
売上高営業利益率 (%)



ROE (%)



ROA (%)



今後の展開・今期の見通し

当社は、平成23年10月1日付でマーベラスAQLを存続会社とした吸収合併方式により株式会社AQインタラクティブ及び株式会社ライブウェアと合併し、「マルチコンテンツ・マルチユース・マルチデバイス」を事業ドメインとする総合エンターテインメント企業としての新しいスタートを切りました。本合併により得られた膨大な顧客基盤や豊富なコンテンツライブラリを有効活用し、多彩なエンターテインメントコンテンツをあらゆる事業領域において、様々なデバイス向けに展開してまいります。

また、「ブランディング戦略」「アライアンス戦略」「グローバル戦略」を実行し、国内にとどまらず、当社IPを楽しんでもらうユーザーの数を増やしていきます。

まずは、あらゆるプラットフォームで当社のコンテンツを楽しんでもらうユーザーの目標を1,000万人として、戦略を実行していきます。

2013年3月期の連結業績につきましては、売上高17,000百万円、営業利益2,200百万円、経常利益2,150百万円、当期純利益1,750百万円を見込んでおります。

「強力なIPの創出・育成」と「総合エンターテインメント企業」の強みを活かした戦略を強化・拡大・スピードUPし、事業拡大と収益性の向上を目指します

新生・マーベラスAQLスタート

総合エンターテインメント企業としての強みを発揮できる体制の構築、組織融合

東証1部上場

強力IP創出に向けた戦略開始

・オリジナル企画
・アライアンス戦略
・グローバル戦略

Next Stage

本格稼働
強化・拡大・スピードUP



ユーザーベースを拡大し、「世界を驚愕させるグローバルコンテンツプロバイダー」へ

2012年3月期

2013年3月期(予想)

基本情報

会社概要(2012年9月30日現在)

- ・商号 : 株式会社マーベラスAQL
- ・本社 : 東京都品川区東品川4丁目12番8号 品川シーサイドイーストタワー5階
- ・設立 : 1997年6月25日 ・資本金 : 11億2,847万円
- ・役員 :

取締役会長	中山 晴喜	取締役(社外)	藤原 洋
代表取締役社長	許田 周一	常勤監査役(社外)	辻 勇
取締役副社長	青木 利則	監査役(社外)	西 巖
取締役	松本 慶明	監査役(社外)	西村 勝彦
取締役	山角 信行		
取締役(社外)	中村 俊一		

事業内容

- オンライン事業 : 多彩なプラットフォーム向け、オリジナルIPや他社有力IPを活用したゲームやアプリを開発
- コンシューマ事業 : 家庭用ゲーム機向けゲームソフト、アミューズメント施設向けゲーム機の企画・開発・制作・販売
- 音楽映像事業 : 音楽、映像等多様なコンテンツの企画・プロデュース・制作・販売、及び、舞台・ミュージカルの企画・制作・興行

株式情報(2012年9月30日現在)

- ・期末 : 3月31日 ・単元株数 : 1株
- ・発行可能株式総数 : 900,000株 ・発行済株式総数 : 535,931株 ・株主数 : 8,431名

【主要株主/所有株式の割合】

- ・中山 隼雄 18.32 %
- ・株式会社アミューズキャピタル 12.50 %
- ・中山 晴喜 10.22 %
- ・ドイツ銀行アーゲー ロンドン ピービー ノントリティー クライアンツ 613 3.73 %
- ・石井 洋児 3.52 %
- ・株式会社アミューズキャピタルインベストメント 3.43 %
- ・みずほ信託銀行株式会社 有価証券管理信託0700018 1.76 %
- ・ノムラビーノミニーズ ティーケーワンリミテッド 1.74 %
- ・日本証券金融株式会社 1.54 %
- ・株式会社東北新社 1.45 %

【株価】(2013年2月8日現在) ・株価 : 40,150円 ・時価総額 : 21,518百万円